

黒部川水系流域治水協議会

流域にも視野を広げる
(自分のためにも、みんなのためにも)

連携活動

- 宇奈月ダム資料館に河川・砂防・ダム・海岸の流域の状況をわかりやすく伝えるための資料を展示(国)
- 流域市町の広報誌、ホームページ、公式LINE等での情報提供(3市町)
- メディアとの連携による情報発信(国・県・3市町)
- 黒部川水系流域治水協議会での、事例の紹介及び有効施策の取り組みを自分事化(国・県・3市町)

流域治水の広報

- 黒部川流域市町の広報誌等で水害・土砂災害に関する啓発活動を実施(3市町)
- ホームページ及びSNSでの情報提供(国、県、3市町)
- 土砂災害ソフト対策の推進(周知)(県)

教育活動

- 過去の災害状況も踏まえた防災講演会・出前講座の実施(国・県・3市町)
- 自主防災組織を対象とした研修会(国・県・3市町)
- 洪水時の流量観測に関する研修会(国)
- 小中学校等への河川・海岸・砂防(啓発活動)に関する取組(国・県・3市町)
- 土砂災害防止月間の砂防フェア(国、県)
- ニーズに応じて「田んぼダム」説明会を開催(国)

リスク情報等の提供

- 総合的な防災マップの検討・作成、洪水・土砂災害・津波ハザードマップの周知・配布(3市町)
- 避難場所や経路等に関する情報の周知(気象・防災情報の提供)(3市町)
- 土砂災害警戒区域等の指定・周知、土砂災害リスク情報の発信(県)

訓練活動

- ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進の取組(3市町)
- 災害対策本部運営訓練による災害対応に関する行政職員の基本行動の確立(国・県・3市町)
- 総合防災訓練による住民・関係機関と一体となった防災行動の実践(県・3市町)

計画策定

- 水防計画の更新(1回)
- 防災指針(立地適正化計画)の変更検討(3市町)
- 要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保(3市町)
- タイムラインの作成・周知(3市町)

水防活動の支援

- 出水期前の水防訓練の実施(水防工法研修会等)(国・3市町)
- 災害時の応援協定と水防団の情報伝達体制の強化(国・3市町)
- 備蓄材・備蓄倉庫・水防倉庫等の維持および拠点整備(国・3市町)

水災害対策の支援

- マイ・タイムライン作成支援(国・3市町)

①知る機会を増やす

周知、連携活動中心

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

情報提供、教育活動中心

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

計画策定や具体行動の支援中心

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組まれるよう、個人、企業・団体の行動を誘発して

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
① 知る機会を増やす ◎水災害、流域治水の広報 地域 個人 企業・団体 ◎連携活動 地域 個人	● 広報誌による出水の備え啓発 ● 広報誌で連携排砂時期（梅雨・台風期）の啓発 ●	● 市町HPで流木・伐採等の無償提供（流下能力向上・維持管理） ●	● ホームページ及びSNSでの情報提供、土砂災害ソフト対策の推進（周知） ● メディア連携による情報発信 ● ダムフェスティバル等イベント活動での情報提供 ● メディア説明会 ●	
	● 宇奈月ダム資料館の来館者機会を利用し河川・砂防・ダム・海岸の役割を説明		● 黒部川水系流域治水協議会での各市町事の例の紹介及び各機関有効施策の取組みを自分事化	
② 自分事と捉えることを促す ◎リスク情報等の提供 地域 個人 企業・団体 ◎教育活動 地域 個人 ◎訓練活動 地域 個人	● 浸水想定区域、土砂災害警戒区域、洪水・土砂災害ハザードマップの周知・更新検討等 ● 土砂災害警戒区域等の指定・周知、土砂災害リスク情報の発信 ● 避難場所や経路等に関する情報の周知、市民への情報提供、メディア連携 ● 防災行政無線や緊急速報メール、Lアラートを活用して住民へ情報提供			
	● 土砂災害防止月間の砂防フェア ● 研修会（自主防災組織） ●	● 研修会（流量観測） ●	● 防災講演会・出前講座 ●	
	● 小中学校等における河川・海岸・砂防（啓発活動）に関する取組 ● ニーズに応じて「田んぼダム」説明会を開催			
	● 災害対策本部運営訓練による町職員の基本行動を確立 ●	●	● 総合防災訓練による一体となった防災行動の実践 ● ハザードマップの周知および住民の水害・土砂災害リスクに対する理解促進	
③ 行動を誘発する ◎計画策定 地域 個人 企業・団体 ◎水災害対策の支援 個人 ◎水防活動の支援 地域 個人 企業・団体	● 要配慮者施設等の避難確保計画の作成促進と避難の実効性確保 ● 水防計画の更新 ● タイムラインの作成・周知 ● 防災指針（立地適正化計画）変更検討			
	● マイ・タイムラインの作成支援			
	● 出水期前の水防訓練（市町消防団を対象とした水防工法研修会） ● ● 水防活動拠点等の維持・整備 ●	● 災害時の応援協定と水防団の情報伝達体制の強化		

黒部川水系流域治水協議会（国・県・黒部市・入善町・朝日町の事例：R5年度）

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○宇奈月ダム資料館に河川・砂防・ダム・海岸の流域の状況をわかりやすく伝えるための資料を展示(国)



宇奈月ダム資料館（大夢来館）

○黒部川水系流域治水協議会での、事例の紹介及び有効施策の取り組みを自分事化(国・県・3市町)



流域治水協議会（R6.3.22）

流域治水の広報

○黒部川流域市町の広報誌等で水害・土砂災害に関する啓発活動を実施(3市町)



教育活動

○過去の災害状況も踏まえた防災講演会・出前講座の実施(国・県・3市町)



防災講演会
In黒部市
(R5.11.18)

○洪水時の流量観測に関する研修会(国)



流量観測研修会
(R5.10.24等)

訓練活動

○災害対策本部運営訓練による災害対応に関する行政職員の基本行動の確立(国・県・3市町)



洪水対応演習 (R5.5.12)



高波に備えた現地視察会
(R5.11.6)

水防活動の支援

○出水期前の水防訓練の実施（水防工法研修会等）(国・3市町)



水防工法研修会
(水防団等138名)
(R5.6.11)

○備蓄材・備蓄倉庫・水防倉庫等の維持および拠点整備(国・3市町)

合同河川巡視
(R5.6.8)



水災害対策の支援

○マイ・タイムライン作成支援(国・3市町)



計画策定

○防災指針(立地適正化計画)の変更検討(3市町)

「黒部市立地適正化計画改定版」パブコメ実施
(期間：R6.1.23～2.5)

マイタイムライン作成に係る講習会(黒部市浦山地区)
(R5.7.15)

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える